

第 12 回防水シンポジウム

「建築防水分野における新たな取り組み」

雨水・地下水を建物内に浸入させないことは建築物が具備すべき最も基本的な機能であり、これを実現する防水材料・工法は、社会からの要求の変化と連動して進化するものである。昨今では、地球環境の保全、建築物の長寿命化、レジリエント建築などは特に重要な課題となっている。

第 12 回防水シンポジウムでは、過去と同様、防水工事運営委員会傘下の委員会の最新の活動成果を公開し、会員からの意見・要望等を今後の委員会活動に反映させることを目的とし開催するものである。

主催：日本建築学会 材料施工委員会 防水工事運営委員会
日時：2023 年 11 月 27 日（月）13:30～16:50（予定）
会場：建築会館ホール（東京都港区芝 5-26-20）

プログラム

(1) 趣旨説明	13:30～13:40
竹本 喜昭（防水工事運営委員会主査）	
(2) 1 成分形シーリング材の適用拡大に向けて	13:40～15:00
・ 1 成分形シーリング材の性能評価について 宮内 博之（建築研究所）	
・ 1 成分形シーリング材の硬化に及ぼす養生温度変化の影響 塚越 雅幸（福岡大学）	
・ 1 成分形シーリング材のワーキングジョイントへの適用性の確認（その 1） 七字 栄樹（オート化学工業）	
・ 1 成分形シーリング材のワーキングジョイントへの適用性の確認（その 2） 中島 亨（カネカ）	
< 休憩 15:00～15:10 >	
(3) 構造シーラント材料規格案について	15:10～15:30
松尾 隆士（清水建設）	
(4) ビルピット防水の現状と問題点	15:30～16:00
岩崎 隼人（三菱地所設計）	
(5) 防水材料耐久性評価試験 20 年暴露の結果	16:00～16:30
竹本 喜昭（清水建設）	
(6) 地下躯体の防水に関する関連海外規格の紹介	16:30～16:50
岡本 肇（竹中工務店）	

※ 講師は変更となる場合があります。

第12回防水シンポジウム「建築防水分野における新たな取り組み」

定員・参加費・申込方法等：

会場	建築会館ホール（東京都港区芝5-26-20）
定員	120名（申込み先着順）
参加費	会員 3,000円 学生(会員) 2,000円 会員外 4,400円 学生(会員外) 2,200円
申込方法	クレジット決済によるWEB事前申込み
申込ページURL	https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=685195 ※学生でお申し込みされる場合は、申込ページの通信欄に学校名を入力してください。
申込締切	2023年11月24日（金）13:00
参加方法	PDF参加券を印刷してご持参のうえ会場へお越しください

参加申込みにあたっての注意事項：

- ・本催し物は、参加費事前払いによる申込制です。当日飛び入りでのご参加はできません。
- ・WEB事前申込み時に発行される **PDF参加券を印刷してご持参のうえ、会場受付にご提出ください。**スマートフォン等の端末による参加券の画面提示はご遠慮ください。
- ・発表が一部、録画映像となる場合がございます。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況等により、参加はすべてオンライン（Zoom配信等）に変更される場合がありますので、ご了承願います。その場合は、本会WEBページにて開催方法の変更を告知するとともに、既にお申込み済みの方にはメールでご案内をいたしますので、ご理解ご協力をお願いいたします。
- ・領収証が必要な方は、お申し込み後に送られてくる「お申込み受付完了通知メール」内の領収証ダウンロード用URLから発行できます。なお、領収証の宛名は、申込ページの領収書宛名欄に入力された名称となり、申し込み完了後の宛名変更は出来かねますのでご注意ください
- ・参加申込み後の払い戻しならびに会場の変更はできません。
（ご欠席された場合は、開催後資料をお送りします。）

お問合せ先：

- ・（一社）日本建築学会事務局 事業グループ 加藤 TEL：03-3456-2057/E-Mail：kato@aij.or.jp

新型コロナウイルス感染症の予防および拡散防止に関する会場参加者へのお願い

- ・発熱・咳等の症状がみられる方は、体調を最優先していただきご来場を控えてください。
- ・発熱が認められるときは受講をお断りしますので、ご理解・ご了承ください。
- ・手指の消毒・咳エチケットの励行にご協力ください。